

Ⅲ 授業科目及び履修方法

2023 年度以降入学生用

科目 区分		科目 コード	科目 ナンバリング	科 目 名	単位数			開講時期(●)				担 当 教 員 名
					必修	選択	自由	1年		2年		
								春	秋	春	秋	
基礎科目		5101	HSAL5001	健 康 科 学 特 論 I	2			●				後藤勝正、金井章、 富田秀仁
		5102	HSAL5002	健 康 科 学 特 論 II	2				●			藤井徹也、蒔田寛子、 豊島由樹子、大林陽子 河合洋子
専門科目	リハビテーション学領域	5105	HSBM5001	障害回復支援理学療法論		2			●			後藤勝正、辻村尚子、 小竹伴照
		5106	HSBM5002	病 態 運 動 学 論		2		●				金井章
		5108	HSCM5001	運動機能解析学特論		4			●			金井章
		5110	HSCM5002	生 体 機 能 学 特 論		4			●			後藤勝正
		5113	HSCM5003	生 体 構 造 学 特 論		4			●			本年度は開講しない
		5115	HSCM5005	身体運動制御学特論		4			●			富田秀仁
		513G	HSCM5006	内科系理学療法学特論		4			●			本年度は開講しない
	看護学領域	5126	HSDM5001	在宅・家族看護学特論		4			●			蒔田寛子
		512A	HSDM5003	実践看護技術学特論		4			●			藤井徹也
		512F	HSDM5004	慢 性 看 護 学 特 論		4			●			豊島由樹子
		512G	HSDM5005	母性看護・助産学特論		4			●			大林陽子
		512H	HSDM5006	小 児 看 護 学 特 論		4			●			河合洋子
	専門基礎領域	5131	HSEM5001	適 応 生 理 学 論		2			●			後藤勝正
		5132	HSEM5008	医 療 統 計 論		2					●	中川博文
		5133	HSEM5002	生 体 構 造 論		2			●			本年度は開講しない
		5134	HSEM5003	研 究 論		2			●			金井章、蒔田寛子、 加藤知佳子、藤井徹也、 後藤勝正
		5135	HSEM5009	対人コミュニケーション論		2					●	加藤知佳子
		5138	HSEM5004	コンサルテーション論		2				●		桂川純子
		513D	HSEM5007	身 体 運 動 解 析 論		2				●		富田秀仁
		513F	HSEM5010	ストレスマネジメント論		2					●	桂川純子
		513G	HSEM5008	地 域 健 康 支 援 論		2			●			本年度は開講しない
課題研究科目	5141	HSFM5001	健 康 科 学 特 別 研 究 I	2					●		後藤勝正、金井章、 富田秀仁、	
	5142	HSFM5002	健 康 科 学 特 別 研 究 II	4						●	蒔田寛子、藤井徹也、 豊島由樹子、	
	5143	HSFM5003	健 康 科 学 特 別 研 究 III	6						●	大林陽子、河合洋子	

2022 年度以前入学生用

科目 区分	科目 コード	科目 ナンバリング	科 目 名	単位数			開講時期(●)				担 当 教 員 名
				必修	選択	自由	1年		2年		
							春	秋	春	秋	
基礎科目	5101	HSAL5001	健康科学特論Ⅰ	2			●				後藤勝正、金井章、 富田秀仁
	5102	HSAL5002	健康科学特論Ⅱ	2				●			蒔田寛子、藤井徹也
専門科目	リハビリテーション学領域	5105	HSBM5001	障害回復支援理学療法論		2			●		後藤勝正、富田秀仁、 小竹伴照
		5106	HSBM5002	病 態 運 動 学 論		2		●			金井章
		5108	HSCM5001	運動機能解析学特論		4			●		金井章
		5110	HSCM5002	生 体 機 能 学 特 論		4			●		後藤勝正
		5113	HSCM5004	生 体 構 造 学 特 論		4			●		本年度は開講しない
		5115	HSCM5005	リハビリテーション神経科学特論		4			●		本年度は開講しない
		513G	HSCM5005	身体運動制御学特論		4			●		富田秀仁
	看護学領域	5126	HSDM5001	在宅・家族看護学特論		4			●		蒔田寛子
		5127	HSDM5002	実践看護基礎学特論		4			●		藤井徹也
		512A	HSDM5003	実践看護技術学特論		4			●		藤井徹也
		5128	HSBM5003	看 護 倫 理 論		2				●	本年度は開講しない
		5129	HSBM5004	看 護 理 論		2			●		本年度は開講しない
		512B	HSBM5005	周術期看護管理論		2			●		本年度は開講しない
		512C	HSBM5006	がん医療社会学論		2				●	本年度は開講しない
		512D	HSBM5007	老年看護援助論		2				●	本年度は開講しない
	専門基礎領域	5131	HSEM5001	適 応 生 理 学 論		2			●		後藤勝正
		5132	HSEM5008	医 療 統 計 論		2				●	中川博文
		5133	HSEM5002	生 体 構 造 論		2			●		本年度は開講しない
		5134	HSEM5003	研 究 論		2			●		金井章、蒔田寛子、 加藤知佳子、藤井徹也、 後藤勝正
		5135	HSEM5009	対人コミュニケーション論		2				●	加藤知佳子
		5138	HSEM5004	コンサルテーション論		2				●	桂川純子
		5139	HSEM5005	老年期地域健康支援論		2			●		本年度は開講しない
		513D	HSEM5006	神 経 科 学 健 康 論		2				●	本年度は開講しない
		513D	HSEM5007	身 体 運 動 解 析 論		2				●	富田秀仁
		513F	HSEM5010	ストレスマネジメント論		2				●	桂川純子
科目 研究	5141	HSFM5001	健康科学特別研究Ⅰ	2				●		後藤勝正、金井章、 富田秀仁、蒔田寛子、 藤井徹也	
	5142	HSFM5002	健康科学特別研究Ⅱ	4					●		
	5143	HSFM5003	健康科学特別研究Ⅲ	6							●

修了要件

次の要件を満たしているときは、修了を認めることとする。

- ① 学生は2カ年以上在学すること。
- ② 履修要件に定める授業科目を履修30単位以上を修得し、論文審査に合格すること。

基礎科目 : 4単位必修

「健康科学特論Ⅰ」 2単位必修

「健康科学特論Ⅱ」 2単位必修

専門科目 : 14単位以上

所属領域の特論科目 4単位必修

専門基礎領域およびその他の科目 10単位以上

課題研究科目: 12単位必修

「健康科学特別研究Ⅰ」 2単位必修

「健康科学特別研究Ⅱ」 4単位必修

「健康科学特別研究Ⅲ」 6単位必修

ただし、履修単位の上限は40単位とする。

- ③研究指導教員の指導を受けたうえで、当該領域の目的に応じ、修士論文を提出し、修士論文審査および最終試験に合格すること。

他大学院との単位互換制度について

本大学院では学術的及び教育・研究の充実をはかることを目的とし、大学院単位互換制度を設けています。

教育研究上の必要に応じて協定締結校である豊橋技術科学大学大学院ならびに放送大学大学院で開講されている授業科目を履修することができます。

この制度に基づいて履修した授業科目の単位は、6単位を超えない範囲で修了要件に必要な単位として算入されます(「豊橋創造大学大学院単位認定に関する規程」参照)。

本大学院とは異なる分野の科目を履修することができるので、履修を希望する学生は指導教員と相談のうえ、所定の期日までに手続きをしてください。